

金 沢 市 職 員 採 用 案 内

Kanazawa City

Staff
Recruitment
Guide



金 沢 の 未 来 を あ な た の 手 で

金沢市長メッセージ

金沢市は「世界の交流拠点都市」を都市像として、常に世界を見ながらチャレンジングなまちづくりを行っています。皆さんとともに、このまちの個性である歴史や伝統、文化を大切に磨き高めていくことにあわせ、新しいことに挑戦し続ける。そんな思いをもって金沢の未来を切り拓いていきたいと考えています。

金沢市の将来のために、一人ひとりの職員が市民の幸せを願い、本市を愛し、未来の創造に情熱を傾け、心をつにして取り組んでいく必要があります。柔軟な発想、創造力そして意欲に満ちた皆さん、私たちと一緒に明日の金沢市を築いていきましょう。

金沢市長 山野 之義



求める人物像



金沢市の仕事は、市民生活を支えるあらゆる分野が対象であり、地域や市民生活に密着した仕事です。多様化、複雑化する課題や社会環境の急速な変化に、スピード感を持って対応すること。市民の方や事業者の方々と対話しながら、ともにまちづくりを進めること。が求められています。市役所で働くことについて、デスクワーク中心で堅苦しい雰囲気といったイメージを持たれることがあります。しかし、実際は様々なフィールドへ飛び出す仕事があり、様々な個性を持った職員が働いています。少しでも興味をもっていただけたら、ぜひ一度会いに来てください。きっと感じていただけるとおもいます。

金沢市の組織（令和3年4月1日現在）



職種別の職務内容と主な配属先

金沢市では、あらゆる分野の仕事、多岐にわたる業務があり、様々な職種の職員が従事しています。

事務

行政運営全般に関わり、税や福祉などの窓口部門、財政や人事などの内部部門、政策立案や事業を実施する企画・事業部門などの幅広い業務があります。

主な配属先
市長部局、教育委員会、企業局、市立病院 など

事務(社会福祉)

社会福祉に関する専門知識と技術を用いて、福祉部門で相談・指導や生活支援等を行い、日常生活を営むことに困難を感じている市民の生活を支えます。

主な配属先
福祉健康局 など

司書

市立図書館で書架の整理や利用者の調べ物を手伝うほか、イベント企画や広報活動など、市民と本をつなぐ役割を担います。

主な配属先
図書館 など

土木

市民生活の基盤となる道路や橋梁の新設・改良や、上下水道施設の整備のほか、都市計画の企画や調整、市街地整備に関する業務などを行います。

主な配属先
都市整備局、土木局、企業局 など

建築

金沢市を特徴づける歴史建造物や文化的景観の保全保護のほか、市有施設の設計・監理、建築指導や建築審査に関する業務等を行います。

主な配属先
文化スポーツ局、都市整備局、土木局 など

機械

浄水場や廃棄物処理施設などでの機械設備の設計・維持管理を行うほか、学校や保育所などの市有施設の機械設備の設計・監理に関する業務などを行います。

主な配属先
環境局、土木局、企業局 など

電気

浄水場や廃棄物処理施設での電気設備の整備・維持管理を行うほか、市有施設の電気設備の設計・監理などに携わります。

主な配属先
環境局、土木局、企業局 など

化学

環境保全の調査・研究や産業廃棄物に関する指導監督のほか、浄水場での水質管理などを行い、市民の暮らしと健康を守ります。

主な配属先
保健所、環境局、企業局 など

農業

農業の営農指導や農産物の生産・加工技術の研究開発のほか、農山村の活性化を図る業務を行います。

主な配属先
農林水産局 など

保育士

市立保育所で児童の保育のほか、教育プラザ等で育児や発達に関する相談業務や生活指導を行うなど、幅広い子育て支援に従事します。

主な配属先
保育所、教育プラザ など

消防士

火災現場での消火や、救急・救助などの現場活動のほか、災害発生の予防啓発や自主防災に関する指導などを行います。

主な配属先
消防局 など

獣医師

と畜検査業務に従事し、食肉の安全安心を守るほか、保健所で食品衛生に関する監視指導や試験検査などを行います。

主な配属先
保健所 など

薬剤師

市立病院で薬剤の調合等を行うほか、保健所で環境衛生、食品衛生に関する監視指導や試験検査などを行います。

主な配属先
市立病院、保健所 など

保健師

母子保健、成人・老人保健、精神保健、結核・感染症対策、難病対策等において、地域への訪問指導や健康相談などを行います。

主な配属先
福祉健康センター、保健所 など

臨床検査技師

市立病院で検体検査・生理機能検査を行うほか、保健所で理化学や微生物に係る衛生上の検査などを行います。

主な配属先
市立病院、保健所 など

※年度によって募集がない職種があります。また、上記以外の職種を募集することもあります。詳しくは、試験ごとに作成する各試験案内等で確認してください。
※記載内容は例示であり、配属先によっては記載外の業務に従事したり、記載外の配属先となる場合があります。



事務

平成27年度入庁 経歴:保育幼稚園課→企画調整課
都庁政策局 企画調整課
砂原 早希

「自分の仕事がどこかで必ず市民の役に立つ」と感じられる手ごたえ

現在担当している業務は？

金沢市とその周辺に集まっている高等教育機関との連携や、市役所と教育委員会で構成する「総合教育会議」に関わる業務が中心となっています。SDGsの推進や「ユネスコ創造都市ネットワーク」加盟都市としての金沢市の事業、周辺市町との連携を図る「石川中央都市圏」の推進など、金沢市を中心とする自治体や各種団体との連携に関することにも携わっています。

今後の目標は？

企画調整課に異動し、それまで関わることがなかった企業の経営者や担当者、ほかの自治体職員の方、団体や学術教育関係の方々、幅広い方々と一緒に仕事をする機会が増えました。私も以前はそうだったように、公務員といえば堅実なイメージを持たれます。そんな既成の枠にとどまらない行動的な職員を目指します。まだまだ金沢について、知らない部分が多いことを実感しており、行動することで多くの方とつながり、人脈を広げて成長していきたいと思っています。

1日のスケジュール

- 9時00分 **メールチェック**
前日退庁後に届いたメールをチェックし、対応のスケジュール感を組み立てる。
- 9時30分 **資料作成**
午後のヒアリングで使用する資料を作成し、係内で共有。
- 12時00分 **昼休憩**
自席で簡単に済ませ、残りの時間をリフレッシュに充てる。
- 13時00分 **業者打合せ**
委託事業について、業者から示された案をもとに、意見交換。
- 15時00分 **課長ヒアリング**
後日開催の会議について、進め方や資料の内容の確認を受ける。
- 15時30分 **資料作成**
ヒアリングの内容を踏まえて、資料のブラッシュアップ。
- 16時30分 **庁内調整**
他課に作成をお願いする資料について、説明に向かう。
- 17時45分 **退庁**



メッセージ

市職員の仕事の範囲は本当に幅広く、「これがやりたい」という熱い思いはもちろん大事ですが、必ずしもその分野に従事できるとは限りません。希望と違う仕事をする事になって、知らなかった世界を知ることができてラッキーと思えるような柔軟な考え方や広い心を持っていることで、どのような分野の業務に携わる事になってうまく切り抜けていけると思います。



事務

平成27年度入庁 生活支援課[R2育児休業(6月~8月)]
福祉局 生活支援課
越田 将浩

市民の方が安心して生活できる支援を。感謝の言葉がやりがいに。

現在担当している業務は？

生活保護のケースワーカーとして勤務しています。病気や障害などさまざまな理由で困窮し、生活保護を利用せざるを得なくなった方々が安心して生活できるように支援を行う業務です。自分よりも年配で社会経験が豊富な方の就労支援をする必要に迫られることも多々あり、生活保護を利用されている方との信頼関係を築くために最初は苦労しました。その反面、「あなたのおかげで生活保護から脱却できた」といった温かい言葉をかけていただけることもあり、やりがいを感じています。

今後の目標は？

現在、生活支援課内のメンバーでは配属年数が最も長くなり、同僚から相談されることも多くなっています。周囲がいつでも相談を持ち掛けやすいよう常に自分にゆとりが見えるように意識しています。今後も若い職員が安心して育児休業などを取得し、働けるよう、周囲から信頼を寄せられる職員であり続けるように心掛けて日々の業務に取り組んでいます。

1日のスケジュール

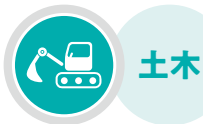
※時差出勤(試行)を利用

- 10時00分 **訪問調査**
生活保護利用者の自宅を訪問し、生活実態の把握
- 12時00分 **昼休憩**
- 13時00分 **訪問調査の記録作成**
訪問調査で聞き取った生活実態などを記録
- 15時00分 **保護費支払に関する事務**
生活保護費支給のための事務処理
- 17時00分 **再訪問日時の調整**
訪問調査の結果、不在だった生活保護利用者宅を再訪問するための日程調整
- 18時45分 **退庁**



メッセージ

職場によって業務はさまざまで、日々勉強することもたくさんありますが、困った時は必ず周りの職員がサポートしてくれます。専門知識を持った職員の方もいて、いろいろとアドバイスをいただきながら、経験を積むことができました。まだまだ未熟で勉強することの多い毎日ですが、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



土木

平成28年度入庁 経歴:内水整備課→建設課
企業局 建設部 建設課
高橋 知美

自分が携わったものが完成し、
人の役に立っていることを感じられる喜び

現在担当している業務は？

ガス水道受注係に所属し、民間のアパートやマンションなどの新築、宅地造成に伴い、水道管やガス管が必要になった現場の道路まで新たな管を布設する工事を担当しています。市民生活に欠かせないライフラインの基盤を整備するために、発注者の立場でもあり、工事の計画、発注から現場の監督業務まで、事業全体に関わります。携わったものが完成し、人の役に立っていることを実際に市民の方の声を聞いて感じることができ、やりがいを感じます。

今後の目標は？

企業局職員として、水道や建設工事などに関する勉強をして知識を深めています。まずは現場でいろいろと経験する中でより広い分野の知識を身に着けたいと考えています。所属している企業局だけではなく、金沢のまちづくりに関して、広くアンテナを張り、自分が担当している業務以外に市職員として金沢のことをもっと理解していくように努めています。

1日のスケジュール

- 9時00分 **メールチェック 係会議**
係内で報告、共有することがあるときに係会議を行います。
- 10時30分 **現場立会**
工事で使う材料や現場状況の確認をします。
施工業者さんと工程の確認などの打合せも行います。
- 12時00分 **昼休憩**
自席でお弁当を食べます。
用事があるときは少し出かけることもあります。
- 13時00分 **窓口対応**
水道工事の相談にきた方の対応をします。
- 14時00分 **設計書作成**
今後発注する工事の図面や数量を整えて積算をします。
- 16時00分 **書類確認**
地元に配布する工事案内や受付した書類のチェックを行います。
- 17時45分 **退庁**



メッセージ

金沢市役所では、土木技術者として採用された人材の働く分野がたくさんあります。建設部門の仕事であれば維持管理部門で修繕の仕事や、計画や企画部門で関係各所と協議する仕事など3~5年の期間で環境の異なる仕事に向き合うことができます。計画から現場の完成まで広く関わることができるので、新鮮で何かしら興味深いと思われる仕事に出会えるはずですよ。



建築

平成26年度入庁 経歴:建築指導課→営繕課
土木局 営繕課
角田 昇平

新旧の建築、街並みが調和する金沢の
まちの発展に携わりたい。

現在担当している業務は？

現在、配属されている営繕課では、学校や美術館といった市の建築物の新築、改修工事を行う際の設計・積算、工事監理業務を行っています。設計から施工に至るまで、建築物が市民の方に気持ちよく利用してもらえるよう、施設の担当者や設計者、施工業者と打ち合わせを重ね、一つ一つ課題を解決しながら業務を進めています。入庁後に配属された建築指導課では、建築基準法の規定に基づく確認、検査や、建築に関する各種認定、許可など建築行政全般に関わる業務に携わりました。

今後の目標は？

入庁後、設計者や施工者ともやり取りをする中で、知識を深めなければさまざまな事案に対応できないと考え、一級建築士の資格を取得しました。私より先に資格を取得した同僚や先輩からアドバイスをもらい、試験に合格することができました。その後、建築確認の業務を行う上で必要な資格である、建築基準適合性判定資格者(建築主事)の資格を取得しました。今後はより高度な資格を取得して建築に関する知識を深め、業務に活かしていきたいと思っています。

1日のスケジュール

- 9時00分 **事務処理**
一日のスケジュールの確認や、書類作成、メールの返信などを行います。
- 10時00分 **工事担当課との打合せ**
建物を管理している課の担当者と工事の設計内容について打合せを行います。
- 12時00分 **昼休憩**
- 13時00分 **工事定例打合せ**
工事中の建物の工事現場に赴き、施工状況などについて打合せを行います。
- 16時00分 **事務処理**
当日に行った業務の整理や、メールの確認などを行います。
- 17時45分 **退庁**



メッセージ

金沢市の建築職員は公共建築物の建設、建物審査などの建築行政といった業務のほか、景観行政や都市計画などグランドデザインに関わるさまざまな業務に携わります。最も身近な行政機関である市役所は市民と接する機会も多く、「まちづくり」というスケールの大きなテーマを身近な仕事として体感できる魅力があります。



事務

平成14年度入庁
経済局
営業戦略部 観光政策課
齊藤 哲朗

北陸新幹線延伸や感染症を 踏まえた次代の観光戦略 取りまとめに全力

経歴

H14～スポーツ振興課、
H19～防災安全課、防災管理課、
H23～都市計画課、
H26～議会総務課主査、
H29～金沢営業戦略室主査、
R2～観光政策課企画係長

現在担当している業務は？

令和3年度からの5年間に金沢市が取り組むべき新しい観光戦略を策定するため、有識者による会議や庁内会議の開催、関係団体との意見交換などの業務を行っています。観光の仕事は裾野が広く、関わる分野は多岐にわたり、取りまとめに携わる職員も幅広い視野と広範な知識が求められますが、観光客だけでなく、市民や事業者にも満足してもらえる持続可能な観光地域づくりを目指して業務に取り組んでいます。

これまでに担当した業務・その業務での経験で印象に残るできごと

入庁後に初めて配属されたスポーツ振興課では、市民マラソン大会やウォーキング大会などのスポーツイベントの計画や関係者との調整、そして運営といった業務に当たりました。スポーツ振興のために地域ボランティアや市内の各種競技団体の皆さんとも意見を交換しました。防災安全課・防災管理課に在籍時は、能登半島沖地震、浅野川水害、東日本大震災と3つの大きな災害が発生、その対策に関わりました。現地に向いての対応や後方支援など自分にとっても忘れられない経験となっています。都市計画課では、ハード整備を中心にソフト事業も含めた、まちづくりに関する予算確保のため市役所内の各部局と調整、県との連絡や情報交換業務が中心でした。議会総務課では、議長の秘書を務めさせていただきました。そして、金沢営業戦略室では東京事務所勤務に就き、金沢の魅力を首都圏に発信し、誘客につなげるため、旅行会社や学校への訪問やイベントでのPRなどを行ってきました。誘致活動を行う中で、金沢の魅力を考えると食や伝統工芸、伝統文化、歴史的まちなみや美しい景観、建築物などPR材料に困ることがなく、改めて金沢の良さを実感しました。



メッセージ

私自身は、イベント業務や危機管理、議長秘書など、学生時代に想像していた市役所職員としての業務とはまったくかけ離れた仕事に当たってきました。市役所の仕事は、本当に幅広い分野にわたる業務があり、多面的な経験が得られます。その中では、市役所内部だけでなく、多くの方との関わりと得難い貴重な経験が待っています。ぜひ職員として一緒に成長し、金沢をより良いまちにしていきたいと思います。



建築

平成8年度入庁
都市整備局
都市計画課
正田 祈

個性豊かな都市の環境を 守り、住みよいまちで あるためのお手伝い

経歴

H8～建築指導課(育児休業H13.10月～H15.3月)、
H15～営繕課(育児休業H19.12月～H20.12月)、
H23～景観政策課主査、H30～都市計画課主査、
R2～都市計画課計画係長

現在担当している業務は？

都市計画課では、金沢市が自然や歴史的な要素などの個性豊かな都市環境を守りながら、住みよいまちであり続けるために、市民主体のさまざまなまちづくり計画を策定する仕事をしています。市全体に関わる計画から、町会単位でのまちづくりのルールを作るためのお手伝い、それぞれの計画を進めるための仕組みづくりに当たります。地域の区分が必要に応じて変更する際には、住民や事業者の方などの意見を調整する必要があります。市民の皆さんを主体に、民間の事業者を含めて総合的に金沢らしいまちづくりを進めるというのは、市役所でしかできない仕事だと自負しています。業務にやりがいと責任を感じる毎日です。

これまでに担当した業務・その業務での経験で印象に残るできごと

建築指導課では、建築される建物の事前審査や、完了検査などを担当しました。どんなルールにもその目的があることやルールを守ることの大切さなど法令に基づくまちづくりという考え方の基礎を学びました。営繕課では、小中学校や市の施設の新築工事や修繕工事の設計・積算や工事が適切に行われるよう工事業者との協議を行いました。私は、小学校の雨漏りの修繕や公衆トイレといった小規模な仕事を多く担当しましたが、修繕は市民の皆さんの暮らしにつながることであり、規模に関わらず、すべての仕事が市民の生活環境の向上につながっているとひしひしと感じた業務でした。景観政策課では、金沢の美しい景観を保全、創出するための取り組みを行っています。金沢の景観がさらによくなるためのルールづくりや、ボランティアの方と金沢の景観の魅力を再発見し多くの人に伝える業務など景観まちづくりに関わりました。



メッセージ

金沢市役所の仕事は、異動があり、多様な業務を経験して、成長し続けることができる職場です。私自身も二度、育児休業を取得し、復帰後も育児部分休業制度を活用しました。働きながら子育てがしやすいよう、育児に関する各種制度も整っており、長く働いている女性職員もたくさんいます。業務について上司や先輩からの指導やアドバイスがあり、仕事のやりがいは大きく、働きやすい環境も整備されるなど、続けて働くには価値のある仕事だと思っています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



ワーク・ライフ・バランス／職場環境

職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう支援。フリーアドレスの導入など働きやすい職場環境を整備しています。



●生活支援課 越田さん

第二子が生まれる際に約3か月の育児休業を取得しました。その際、信頼できる先輩職員の存在に助けられ、気兼ねなく自分の担当業務を同僚に託すことができました。育児休業以外にも、現在、試行中ですが、時差出勤、在宅勤務など仕事とプライベートを両立するための制度がいろいろと準備されているところです。私自身は現在、勤務時間を1時間ずらして午前10時からの時差出勤を利用しています。



●都市計画課 正田さん

1年を超える育児休業を二度取得しました。復帰後は、子供が3歳になるまで1時間の育児部分休業も利用しました。その後、一級建築士、技術士の資格をそれぞれ取得できました。こうした経験を得ることができたのも、それぞれ当時の上司が温かく応援してくださったおかげであり、諦めずに挑戦することができたと思います。



職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう支援していくための計画として、「金沢市職員次世代育成支援プラン」を策定し、様々な取り組みを行っています。



●年次有給休暇の
平均取得日数
10.4日／年
(令和元年度)

●時間外勤務の
平均時間数
12.7時間／月
(令和元年度)

職員採用Q&A 疑問にお答えします！

Q1 大学卒業程度の試験は、大学卒業（見込み）者でないと受験できないのですか？

A 大学卒業程度の試験とは、大学卒業（見込み）者を対象とした試験ではなく、大学卒業程度の学力を必要とする試験という意味です。よって、一部の試験区分を除き、年齢要件等の受験資格を満たしていれば学歴に関わらず受験できます。
短大・高校卒業程度の試験についても同様です。

Q2 試験案内はどこで入手できますか？

A 試験案内配付開始日から、金沢市のホームページから入手できます。また、人事課のほか、市内の市民センター、金沢市東京事務所（東京都千代田区平河町2-4-2全国都市会館5階）でもお渡しします。

Q3 金沢市外の出身者は、採用に不利になりませんか？

A 採用試験では、出身地や年齢、性別はもちろんのこと、学歴や職歴によって有利・不利になることはありません。
金沢市ではU1ターンの方も積極的に募集しています。詳細は試験案内を御覧ください。

Q4 金沢市内に住んでいないと受験できませんか？

A 金沢市外にお住まいの方も、もちろん受験できます。試験の実施を県外会場で行っている職種もあります。詳細は試験案内を御覧ください。

Q5 試験に合格すると必ず採用されますか？

A 最終合格者は、職種毎に職員採用候補者名簿に登録され、この名簿の順番に基づき採用者を決定します。
最近では、本人が辞退する場合や必要な資格・免許が取得できない場合などを除いて、全員が採用されています。

主な休暇等の制度

主な休暇等の制度	男性	女性	内 容
結 婚 休 暇	○	○	連続する7日（土日を除く）
産 前 産 後 休 暇		○	産前8週間（多胎妊娠の場合は14週間）産後8週間
出 産 補 助 休 暇	○		妻の出産のための入院等の日から、出産後4週間の間で3日
育 児 時 間 休 暇	○	○	子が1歳9ヶ月に達するまで、1日2回 各45分以内
育 児 参 加 休 暇	○		出産にかかる子を養育する場合には当該出産の日後8週間、小学校就学前の子を養育する場合には妻の出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合は14週間）前日から、当該出産の日後8週間の間で5日
育 児 休 業	○	○	子が3歳に達するまで
育 児 部 分 休 業	○	○	子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間の始め又は終わりにおいて1日2時間
育児短時間勤務	○	○	子が小学校就学の始期に達するまで、勤務時間を①1日3時間55分、②1日4時間55分、③週3日又は④週2日と1日3時間55分に短縮
子 の 看 護 休 暇	○	○	1年に5日（中学校就学の始期に達するまでの子が2人以上の場合は10日）
介 護 休 暇	○	○	配偶者、父母、子などの介護をする場合、6月（3回まで分割可能）

勤務条件

● 初任給 ※地域手当含む。 ※配属先によって異なる場合があります。

区 分	初任給
大学卒業程度(事務・土木・建築・機械・化学等)	188,078円
／ (消防士)	201,674円
短大・高校卒業程度(事務・土木等)	155,530円(高校卒業の場合)
／ (消防士)	166,757円(高校卒業の場合)
保育士	168,405円
薬剤師(6年制大卒)	217,330円
保健師	219,493円

※上記金額は令和3年4月1日現在における新規卒業者のものです。
※学校卒業後、職業経験など一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。

● 諸手当 扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当や職務の特殊性に応じた特殊勤務手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

● 昇 給 1年に1回、勤務成績に応じて行います。

● 賞 与 期末手当及び勤勉手当として年2回支給されます。

● 勤務時間 原則として9時から17時45分までの週平均38時間45分です。ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務時間となる場合があります。

● 休 日 ・ 休 暇 等 休日は土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)です。ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務日となる場合があります。平日に代わりの休みをとっています。
休暇は年次有給休暇が1年につき20日付与されるほか、病欠休暇、特別休暇(忌引休暇、結婚休暇、夏季休暇、産前・産後休暇、子育て支援休暇、ボランティア休暇等)、介護休暇があります。

● 福利厚生 互助会にて各種助成や給付を行っています。
(例) 人間ドック助成、課内レクリエーション助成、文化部・体育部への助成、結婚祝金、出生祝金、入院見舞金、リフレッシュ給付金等
また、職員の健康増進や親睦のため、職場対抗のソフトボール大会やボウリング大会を開催しています。

主な職員採用候補者試験の実施状況

試験区分		平成30年度			令和元年度			令和2年度		
		受験者数 (人)	合格者数 (人)	倍率 (倍)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	倍率 (倍)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	倍率 (倍)
大学卒業程度	事務	208	39	5.3	160	45	3.6	198	53	3.7
	事務(社会福祉)	4	1	4.0	4	1	4.0	3	1	3.0
	司書	27	2	13.5	17	1	17.0	21	2	10.5
	土木	9	3	3.0	13	4	3.3	4	1	4.0
	建築	4	1	4.0	8	1	8.0	5	2	2.5
	機械	3	0	—	1	1	1.0	1	1	1.0
	電気	7	2	3.5	4	2	2.0	1	0	—
	化学	4	2	2.0	4	2	2.0	2	1	2.0
	農業	—	—	—	1	0	—	—	—	—
	消防士	53	9	5.9	48	8	6.0	59	17	3.5
卒業程度 短大・高校	事務	32	4	8.0	25	5	5.0	33	10	3.3
	土木	4	3	1.3	8	2	4.0	4	0	—
	建築	0	0	—	1	1	1.0	0	0	—
	消防士	75	6	12.5	70	5	14.0	88	13	6.8
事務(障害のある方)※		3	1	3.0	20	2	10.0	25	0	—
事務(職務経験者)		—	—	—	36	5	7.2	24	4	6.0
事務(職務経験者 Uターン)		—	—	—	—	—	—	14	3	4.7
保育士		30	11	2.7	40	21	1.9	48	29	1.7
保健師		17	6	2.8	21	7	3.0	16	6	2.7

※平成30年度は事務(身体に障害のある方)
上記以外の試験区分については、金沢市のホームページに掲載しています。

主な試験日程 [参考・昨年度(令和2年度)]

試験区分	試験案内公表日	受付期間	第一次試験日	第二次試験日	最終合格発表日
大学卒業程度	5月19日(火)	5月19日(火)～ 6月8日(月)	6月28日(日)	7月下旬～ 8月中旬	8月下旬
短大・高校卒業程度	8月4日(火)	8月4日(火)～ 9月1日(火)	9月27日(日)	10月下旬～ 11月上旬	11月下旬

※今年度(令和3年度)の日程及び、試験に関する情報は金沢市のホームページや金沢市広報(毎週火曜日に新聞掲載)で確認してください。

■問い合わせ先

金沢市総務局人事課

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号(第一本庁舎4階)

電話 (076) 220-2079 FAX (076) 220-2084

金沢市ホームページ
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/>



金沢市職員採用サイト
<https://kanazawa-saiyou.jp>



金沢市職員採用情報Twitter
https://twitter.com/kanazawa_saiyou

